

横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日	令和5年6月15日 木曜日 15時00分～15時40分
出席者	番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、勝治雄委員、品田英雄委員、 横尾典克委員、長谷川篤司委員 FMヨコハマ 兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役編成部長、 伊藤潤編成部員、小林信子編成部マネージャー
議題	Tresen ※今回の対象は、火曜日です。 (毎週月～木曜日 15:00～19:00)
議事の内容	前回（令和5年5月18日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。 そして、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。
審議の内容	まず、議題の「Tresen」について、概要説明に入りました。
タイトル	Tresen
放送時間	毎週月～木曜日 15:00～19:00 ※今回の対象は、火曜日
放送形態	生放送
出演	植松哲平／泉ノ波あみ
企画内容	植松哲平を中心にお届けする音楽バラエティ。 日替わりの個性豊かなDJ、ゲストの登場など毎日様々な企画を展開し、夕方の「あと一歩」を応援します。キーワードは「リスナーを笑顔に！」

◆植松哲平プロフィール



お笑い芸人としての活動を経て、ついに横浜に現れたロマンティック
ガリガリ DJ。
一見そうは見えないが MTV ロック検定 2 級、某エアバンドバトル
準優勝の肩書きを持つ無類の音楽好き。
そして、フェス松哲平の異名を取るほどのフェスティバル好き。
ミュージシャン、パフォーマーを集めてのイベントを主催しちゃったり
もする 21 世紀の嵐を呼ぶ男！
『NO MUSIC NO LIFE、脳天気 MY LIFE!』（HP より）

◆泉ノ波あみプロフィール



TikToker、YouTuber であり、元 Jewel（旧 J☆Dee'Z）メンバー。最近の嬉しかった事はネイリストさんに爪が強いと言われたことで最近の悩みはマネージャーさんから服がダサイって言われた事です。もう何着ればいいのか分かりません、助けてください。（HP より）

※以上の概要説明に次いで、6月6日(火)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。
各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎泉ノ波さんは、自分の得意分野になるとすごく活き活きとして言葉が増えるが、そうでないと、相槌しか打たなくなり、そのギャップがすごい。ただ、植松さんが幅広いジャンルに知識を持っているので、彼女に対しても手綱を引いてバランスよくやってそれで成り立っているのだと思う。

◎植松哲平さんの喋りのすごさ、選曲のセンスの良さは、新しい Tresen でも変わっていなくて良いと思う。新メンバーの泉ノ波さんは、声も良く、若さを超えた魅力があり、植松さんと組んで、すぐあの間が出来たりして、すごいと思った。

Z世代をつかむために、リニューアルしたのだと、今回の放送を聴いて認識した。

彼女の紹介するZ世代の流行りものの説明に、植松哲平さんのわけの分からなさの表現が上手くて、それが共感をよんでいると思う。ラジオでは、ダンスは見えないけど、見えないなりに面白さを出していて、楽しく作られていてとても良いと思った。ただ、やはり、TikTok や YouTube などをラジオで紹介する際は、映像で見えない分、もっと仕掛けなど工夫をこらした方がより良くなると思う。

◎植松さんのベテラン感が出ていてとても良い。泉ノ波さんは、かなり子供っぽい感じがしたが、今風なので、若いリスナーには、受け入れられると思う。

◎この4時間の番組は、バラエティに富んで、飽きさせず工夫をされて制作されていると思った。
長時間車を運転している方などには、心地良く聴ける番組内容だと思った。

◎泉ノ波さんが加わったのは、大正解だったと思う。

TikTok で活躍をしている子をラジオの世界にいたのはとても良いと思った。

ただ、番組のターゲットは、若い子に聴いてもらいたいのか、ある程度、既存の方にこういう若い子の流行っている部分を知って欲しいのか、それがどちらなのか知りたい。Tresen が今後、どこに向かっていくのが重要だと思った。また、泉ノ波さんを今後どう使っていきたいのが気になった。若い人を取り入れたいなら、番組内容もすべて若い人向けにすべきだと思う。

◎TikTok を見ている人は、ラジオを聴いていないと思うので、泉ノ波さんが Tresen に入ったことにより、TikTok を見ている人達にもラジオの良さを伝える役割を担って欲しいと思う。

◎TikTok で活躍している彼女をあえてラジオで起用した意味を知りたい。

◎ビジュアルも良くて、可愛いし、元気で声も良いのだが、少し声がけたたましいと思った。
このテンションでラジオを4時間やり続けるのは大丈夫なのかと思った。

◎TikTok を見ていた人がラジオでの彼女のしゃべりを聴いて、新たな発見があったり、ギャップがあったりしたら広がりが増えると思うので期待したいと思う。

◎2 人とも聞き取りやすく、ながらもよく聴ける声であると思った。

<局より>

4 月の番組改編についての大きな意図は、ラジオの聴取データを元に調べ、30 代以上の男性がメインリスナーだということを再認識した。一日の終わりに近い 15 時～19 時という日中働いている方の終盤の時間に「笑いで応援したい」ということでテーマを再設定した。

植松哲平が相手の引き出し方がうまいことを活かして、新しい「Tresen」を作っていくという意味で、各 DJ を人選した。「泉ノ波あみ」については、TikTok だからとか、若いとか、インフルエンサーだから起用したわけではなく、植松哲平に対して、言いたいことが言えるのが彼女の強みで、そういった意味で起用している。

彼女には、今後、ラジオ DJ として大きな期待をしている。

インフルエンサーとしての彼女の特性を活かし、SNS で流行りの紹介コーナーを 15 時台に設定した。

リスナーは若年層ではなく、ある程度年齢層が聴いている時間帯であるが、植松と同じ目線で「なんか、分からないけど、今、こういうものが流行っている、彼女が面白いということが分かって楽しんでもらえることを重視。それをあとから若い子達が聴いて、SNS をやってる子達が共感を生んでくれたら相乗効果があって良いと思った。ご指摘のあった、彼女が少しうるさくなってしまうことや、知識がない場合は、しゃべらなくなる傾向があることは、今後は、植松がしっかりと手綱を引き、バランスを取り、進めていきたいと思っている。

以上、15 時 40 分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表 ①令和 5 年 7 月 17 日、04：55 から 3 分間、当社で
の内容、方法、及びその年月日 放送。
②書面にて自社内に備置き
③令和 5 年 7 月 17 日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上